

知立市	所属議員	杉浦 弘一
-----	------	-------

【活動選定項目】 国・県・市町で連携 して取り組むテーマ を 設定	⑧ カーボンニュートラル(CN)への対応 (エネルギー政策、水素社会、電動車) ⑨ 誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現 ⑩ 自動車整備士・ドライバーの更なる魅力向上 ⑪ 地域への貢献活動 (例:部活地域移行、ボランティア団体の後継者育成) ⑫ 子育て支援策 ⑬ 行政の DX 推進施策 ⑭ 人手不足解消への対応(多様性や多文化共生への対応 など)																																			
具体的活動 (調査・研究含む)	1. 低炭素なまちをつくる (1)低炭素なまちづくりの展開 ☐ 首長誓約による広域連携・・・一般質問にて「ゼロカーボンシティ宣言」を提案 ☒ 首長が「ゼロカーボンシティ」を宣言 (R4/ 3月定例会) ☐ 知立市・刈谷市・民間事業者による新電力会社の設立⇒電力供給開始 (R5/7 月～) ☐ ボトル to ボトル事業の提案 (R4/12 月定例会) ⇒事業開始 (R5/4 月～) ☐ 次世代自動車のサブスクに対する補助金の提案 (R4/12 月定例会) ⇒事業開始 (R5/4 月～) ☐ バイオマスゴミ袋の導入⇒店頭販売開始 (R4/12 月～) (2)再生可能エネルギー導入の促進 ☐ 住宅用太陽光発電システム設置に係る補助⇒拡充 (R6/4 月～) ⇒増額補正 (R6/6 月定例会) ☐ 市有資産を活用した太陽光発電設置・利用 ⇒公共インフラ空間を活用した太陽光発電設備設置の提案⇒事業検討開始 (R5/4 月～) ⇒公共施設のあり方検討事業の確認 (R6/12 定例会) 2. 低炭素な暮らしを営む (1)家庭における省エネの推進 ☐ 住宅省エネ化に関する普及啓発 ☐ 住宅省エネ設備設置に係る補助 (2)低炭素な移動の推進 ☐ 次世代自動車導入に係る補助 ☐ 電気自動車充電スタンドの設置及び補助 3. 低炭素な事業活動を営む (1)事業者における省エネの推進 ☐ 事業活動における環境認証の取得支援・促進 ☐ 業務施設の省エネ対策支援 (2)低炭素技術開発等の促進 ☐ 事業所等に対する情報発信・P R ⇒事業者への省エネ補助事業の提案 (R4/12 月定例会) ⇒補助事業開始 (R5/4 月～)																																			
選択した項目 テーマ ①	【図や活動の様子が分かる写真など】 ・地球温暖化対策設備補助事業 <table><tr><th colspan="2">設 備 名 称</th><th>補助率</th></tr><tr><td rowspan="3">※ 一体的 導 入</td><td>太陽光・HEMS・蓄電池</td><td>46万円</td></tr><tr><td>太陽光・HEMS・V2H</td><td>11万円</td></tr><tr><td>[ZEH]</td><td>16万円</td></tr><tr><td colspan="2">家庭用エネルギー管理システム (HEMS)</td><td>8千円</td></tr><tr><td colspan="2">家庭用リチウムイオン蓄電システム</td><td>40万円</td></tr><tr><td colspan="2">家庭用燃料電池システム</td><td>5万円</td></tr><tr><td colspan="2">電気自動車等充電設備 (V2H)</td><td>5万円</td></tr><tr><td rowspan="2">住宅用太陽熱利用システム</td><td>自然循環型</td><td>3万円</td></tr><tr><td>強制循環型</td><td>7万円</td></tr><tr><td rowspan="3">※ 次世代 自動車</td><td>燃料電池自動車 (FCV)</td><td>20万円</td></tr><tr><td>電気自動車 (EV)</td><td></td></tr><tr><td>プラグインハイブリッド自動車 (PHV)</td><td>5万円</td></tr></table> ・プラスチック製品一括回収事業 令和7年3月まで  可燃ごみ、プラスチック製容器包装ごみ、不燃物として回収 令和7年4月から  一つの袋にまとめて入れ、全てプラスチックとして一括回収		設 備 名 称		補助率	※ 一体的 導 入	太陽光・HEMS・蓄電池	46万円	太陽光・HEMS・V2H	11万円	[ZEH]	16万円	家庭用エネルギー管理システム (HEMS)		8千円	家庭用リチウムイオン蓄電システム		40万円	家庭用燃料電池システム		5万円	電気自動車等充電設備 (V2H)		5万円	住宅用太陽熱利用システム	自然循環型	3万円	強制循環型	7万円	※ 次世代 自動車	燃料電池自動車 (FCV)	20万円	電気自動車 (EV)		プラグインハイブリッド自動車 (PHV)	5万円
設 備 名 称		補助率																																		
※ 一体的 導 入	太陽光・HEMS・蓄電池	46万円																																		
	太陽光・HEMS・V2H	11万円																																		
	[ZEH]	16万円																																		
家庭用エネルギー管理システム (HEMS)		8千円																																		
家庭用リチウムイオン蓄電システム		40万円																																		
家庭用燃料電池システム		5万円																																		
電気自動車等充電設備 (V2H)		5万円																																		
住宅用太陽熱利用システム	自然循環型	3万円																																		
	強制循環型	7万円																																		
※ 次世代 自動車	燃料電池自動車 (FCV)	20万円																																		
	電気自動車 (EV)																																			
	プラグインハイブリッド自動車 (PHV)	5万円																																		
今後の活動	・地域新電力会社の電力供給状況の確認 (R6/12 月定例会) ・「ボトル to ボトル事業」、「次世代自動車 (サブスク) に対する補助金事業」、「事業者への省エネ補助事業」の進捗状況の確認 ・「プラスチック製品一括回収周知啓発事業」の進捗確認 (R6/6 月定例会)																																			